

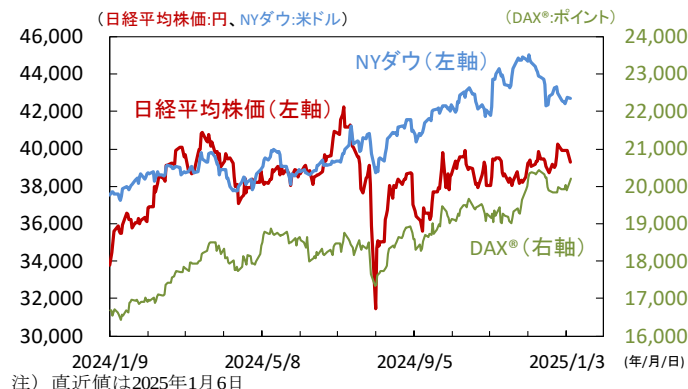
米国株は大型テクノロジー株が買われS&P500が続伸

主要金融市場の動き

株式	(単位: ポイント)	1月6日	1月3日	前日差
日本	日経平均株価(円)	39,307.05	休場	—
	- CME日経平均先物(円)	39,675.00	39,595.00	80.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,756.38	休場	—
	参考) 東証REIT指数	1,671.63	休場	—
米国	NYダウ(米ドル)	42,706.56	42,732.13	-25.57
	S&P500	5,975.38	5,942.47	32.91
	- S&P500配当貴族指数	4,541.35	4,572.19	-30.84
	ナスダック総合指数	19,864.98	19,621.68	243.30
ドイツ	DAX®指数	20,216.19	19,906.08	310.11
英国	FTSE100指数	8,249.66	8,223.98	25.68
豪州	S&P/ASX200指数	8,257.45	8,250.49	6.95
中国	上海総合指数	3,206.92	3,211.43	-4.51
香港	ハンセン指数	19,688.29	19,760.27	-71.98
インド	S&P BSE SENSEX指数	77,964.99	79,223.11	-1,258.12
ブラジル	ボベスパ指数	120,021.52	118,532.68	1,488.84
先進国	MSCI WORLD	3,763.15	3,737.50	25.65
新興国	MSCI EM	1,078.89	1,073.21	5.68
商品	(単位: 米ドル)	1月6日	1月3日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	73.56	73.96	-0.40
金	COMEX先物(期近物)	2,647.40	2,654.70	-7.30
10年国債利回り	(単位: %)	1月6日	1月3日	前日差
日本		1.135	休場	—
米国		4.631	4.599	0.032
ドイツ		2.447	2.425	0.022
オーストラリア		4.469	4.385	0.084
為替(対円)	(単位: 円)	1月6日	1月3日	前日比%
米ドル		157.62	157.26	0.23
ユーロ		163.77	162.08	1.04
英ポンド		197.37	195.42	0.99
カナダドル		110.00	108.87	1.04
オーストラリア(豪)ドル		98.46	97.78	0.70
NZ(ニュージーランド)ドル		88.94	88.27	0.77
シンガポールドル		115.61	114.82	0.69
中国人民元		21.497	21.466	0.14
インドルピー		1.8326	1.8336	▲0.05
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9733	0.9711	0.23
メキシコペソ		7.757	7.623	1.75
ブラジルレアル		25.795	25.461	1.31
トルコリラ		4.461	4.443	0.42
ロシアルーブル		1.4667	1.4225	3.11

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位: ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は前数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

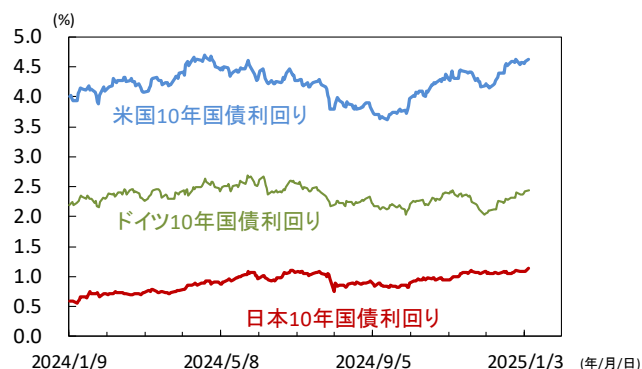
- 日本株は続落。年末年始の連休中に米国株が低調だったことやトランプ新政権での経済見通しの不透明さが警戒された。トヨタなど自動車株の下落が目立つ。
- 米国株は大型テクノロジー株が買われS&P500とナスダック総合が続伸。エヌビディアなど半導体株が上昇。
- 米連邦準備理事会(FRB)のクック理事は、労働市場は想定よりも堅調でインフレは根強いと指摘し、追加利下げをより慎重に進めることが可能との見解を示唆。
- トランプ米次期大統領は、米国の輸入品全てに一律の関税を導入する計画について、側近が範囲の限定を検討しているとの米ワシントン・ポストの報道を否定。為替市場では同報道を受けて米ドルが軟調だった。
- 欧州株は大幅上昇。ストックス欧州600指数は1%高。テクノロジー株や自動車、高級品関連銘柄が上昇。
- カナダのトルドー首相が辞意表明。足元の支持率が低迷、フリーランド副首相兼財務相が昨年12月に同首相との意見対立で辞任し党内から退陣圧力が強かった。

◆本日の注目点:

米ISMサービス業景気指数は改善見通し

12月の米ISMサービス業景気指数は53.5(11月:52.1)に上昇予想。11月は大きく低下しており、トランプ次期大統領の関税政策等への警戒が重荷となるも、追加利下げにより業況感の改善傾向が続く見込み。11月の米雇用動態調査(JOLTS)の求人件数は774.0万件(10月:774.4万件)とほぼ横ばいの予想。ならしてみれば求人件数は緩やかな減少傾向にあると考えられる。(向吉)

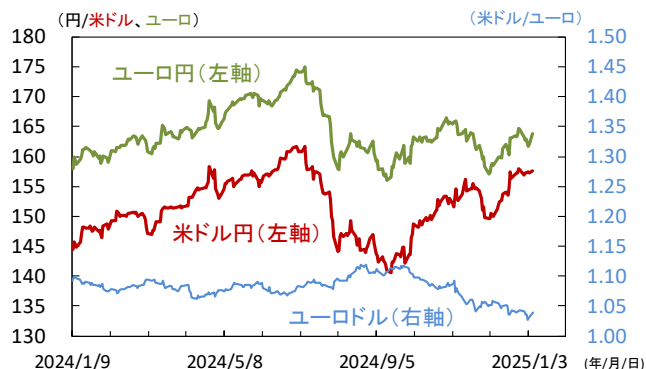
主要国金利の動き



注) 直近値は2025年1月6日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2025年1月6日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

Mitsubishi UFJ Asset Management